

決算報告書

(第2期)

自 平成30年 1月 1日

至 平成30年12月31日

スペースワン株式会社

東京都港区芝公園3-5-10

貸借対照表

平成30年12月31日現在

スペースワン株式会社

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	2,206,045	【流動負債】	115,874
現金及び預金	2,191,839	未払金	102,504
前払費用	1,078	未払法人税等	12,920
仮払金	40	預り金	450
未収消費税	13,087	負債の部合計	115,874
【固定資産】	585,698	純 資 産 の 部	
【有形固定資産】	582,388	【株主資本】	2,675,870
建物附属設備	490	資本金	1,425,000
工具器具備品	12,341	資本剰余金	1,425,000
減価償却累計額	△1,029	資本準備金	1,425,000
土地	514,664	利益剰余金	△174,129
建設仮勘定	55,921	その他繰越剰余金	△174,129
【無形固定資産】	3,310	繰越利益剰余金	△174,129
ソフトウェア	3,310	純資産の部合計	2,675,870
資産の部合計	2,791,744	負債及び純資産合計	2,791,744

(注) 金額は単位未満切捨て表示している。

損益計算書

自 平成30年 1月 1日

至 平成30年12月31日

スペースワン株式会社

(単位:千円)

科 目	金 額	
売上総利益		0
販売費及び一般管理費		169,034
営業損失		169,034
営業外収益		
受取利息	5	5
経常損失		169,029
税引前当期純損失		169,029
法人税等		926
当期純損失		169,955

(注) 金額は単位未満切捨て表示している。

注 記 表

スペースワン株式会社

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

建物附属設備については、定額法によっている。

工具器具備品については、定率法によっている。

主な耐用年数は、次のとおり。

- ・建物附属設備 15年
- ・工具器具備品 4～10年

②無形固定資産（自社利用のソフトウェア）

社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっている。

(2) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

①消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は税抜方式によっている。